

PROJECT S

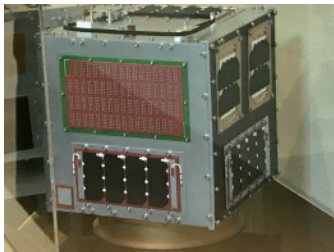
理科学研究部 部長 藤村 拓海

敬愛理科学研究部について

不可能を可能に!

理科学研究部は、主に宇宙をテーマに活動している部活で、敬愛から人工衛星を打ち上げることを目標にしています。中高生が人工衛星を打ち上げるという日本初のチャレンジです。一見不可能なことと思われることを可能にすることができれば、夢や希望を諦めかけていた人たちの力に、少しでもなれるのではないかと考えています。部活動での活動が、学校や日本や世界を変えられる力をもつことを証明していけるよう日々努力しています。

スタートは2012年でした。私たちは人工衛星を打ち上げる為の知識、経験、技術が全くなく、缶サット甲子園という、人工衛星を作って打ち上げるためのノウハウを得られるコンテストに参加する事で、その技術を得ようと考えました。2013年の缶サット甲子園では九州大会で準優勝し、全国大会へ出場する事が出来ました。おかげ様でこれまでに全国大会へ4回出場し、技術賞、ベストプレゼンテーション賞を受賞することができました。



人工衛星 (イメージ写真)



缶サット甲子園 (ロケットで打ち上げの様子)

主な活動

- ・門司区子どもまつり (スライム作り)
- ・トマトロボットコンテスト参加 (九州工業大学主催)
- ・缶サット甲子園参加 (全国大会出場)
- ・宇宙エレベーターコンテスト参加 (ナリカ主催)
- ・ミッションE参加 (日鉄エンジニアリング主催)
- ・マリンチャレンジ参加 (九州・沖縄大会出場)

Project S について

後援 北九州市

九州工業大学 連携

Project S とは「**中高生人工衛星開発・打ち上げプロジェクト**」の通称名です。ちなみにSはsatellite (人工衛星) の頭文字のSとなっています。人工衛星のミッションは、以下のことを考えています。

①紫外線センサーを積み、宇宙と地球上での紫外線量を計測し、オゾン層の大切さを知り、環境に配慮した生活を呼びかける。(SDGs 未来都市に北九州市は選定されている為) SDGs(3,9,11,13)の達成)

②SDGsの16番の世界平和を達成するべく、人工衛星から「ありがとう。おかげさま。」というメッセージを地球へ送り届ける。(親鸞聖人のみ教えを根底に教育を行う本校の特色を出した)

③今まで宇宙空間で動作確認されていないマイコンやセンサーを載せて、宇宙で動作するものを新規開拓する。(人工衛星は安定性のある古くから使われている部品が多く、小型化への課題があるため。)

第1回目の打ち上げには、九州工業大学と共同開発した人工衛星に①のミッションを、第2回目の打ち上げには敬愛で開発した人工衛星に②のミッションを載せる予定です。様々な協力者とパートナーシップを結び開発を行っていきます。(SDGs17の達成)



現在の状況について

JAXAと包括契約を結び、2021年8月に、種子島宇宙センターより打ち上げが決定し、人工衛星開発に取り組んでいます。



理科学研究部の部員たち

Project S への支援について

人工衛星製作費用、打ち上げ費用のための資金援助をお願い致します。

1万円 プレス発表時の名前の掲載

5万円 プレス発表時の名前の掲載+人工衛星裏面パネルにロゴ or 名前の記入 (証明書付き)

10万円 プレス発表時の名前の掲載+人工衛星裏面パネルにロゴ or 名前の記入+20文字以内のメッセージ (証明書付き)

20万円以上 プレス発表時の名前の掲載+人工衛星裏面パネルにロゴ or 名前の記入+20文字以内のメッセージ (証明書付き)+本校生徒による小・中学生対象電子工作教室 (交通費・工作費別途)

振込先について

福岡銀行 門司駅前支店 普通預金 2248569 学校法人 鎮西敬愛学園 理事長 西村 義徳 (ガッコウホウケン チンセイケイアイガクエン リジチョウ ニシムラヨシアキ)

※お振込みいただきましたら、領収書を発行いたしますのでご連絡ください。

連絡方法 電話: 093-381-3537 e-mail: info@keiai.net 住所: 福岡県北九州市門司区別院 6-1